


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

ツール名称	mcframe SIGNAL CHAIN			47			
ツール紹介 (特徴・導入事例)	<p>■ 製品の概要</p> <p>mcframe SIGNAL CHAINは、設備の稼働データとヒトのナレッジをつなぐ「製造現場向け簡単IoTソリューション」です。稼働モニタリング、設備メンテナンス、IoTプラットフォームの3つのモジュールで構成され、それぞれ短期間、簡単に導入ができ、製造設備の生産性、信頼性向上により利益の創出に貢献します。</p> <p>■ 製品の特徴</p> <p>モニタリング</p> <p>SIGNAL CHAIN稼働モニタリングでは、設備の稼働率や異常停止回数、製造カウント数などをリアルタイムでモニタリングする稼働アンドンと、専用ビルダーで自由なレイアウトを実現するカスタムアンドンを用意。自分の管理する工場、ライン、シフトで絞り込むことで、ユーザーが見たいデータを簡単に表示できます。また、設備メンテナンスモジュールには、MTBF（平均故障間隔）や修理の残タスク、点検の実施状況を把握する保全アンドンも保有しているので、設備の稼働、設備の保全業務のモニタリングから素早くスタートすることができます。</p> <p>集計／分析</p> <p>「いつも同じ設備でチョコ停が起きて困っているのだが、どう対処していいかわからない」「壊れてから修理するのを徐々にやめていきたい」といった課題をよく耳にしますが、SIGNAL CHAINでは、これらの課題を解決するための各種分析機能を用意しています。稼働モニタリングには、パレート図を利用して異常の停止理由分析をする、稼働時間と生産数量を使ってサイクルタイムの分析をする機能が、設備メンテナンスモジュールには、稼働時間や稼働回数を使って設備のパーツの交換タイミングを割り出す機能があるので、面倒な集計をすることなく現場の業務改善につながる分析ができます。</p> <p>データ収集</p> <p>SIGNAL CHAINのデータ取得に関しては、大きく2つのおすすめパターンがあります。1つが、パトライト社製の「AirGRID WDシリーズ」の利用です。製造設備へのネットワーク配線工事が不要であったり、古い設備にも簡単に取り付けることが可能なので、とにかく工数をかけずに素早く立ち上げたい方におすすめです。そしてもう1つが、PLCやセンサーからの取得です。こちらの場合は取得できるデータも非常に多いので導入の準備にも時間がかかりますが、より高度なモニタリングと分析ができるようになります。SIGNAL CHAINは、お客様のニーズに応じたデータ収集を実現できます。</p> <p>システム連携</p> <p>SIGNAL CHAINは、デジタルファクトリーを目指すための基盤として、IoTプラットフォーム機能保有しています。IoTプラットフォーム機能は、生産・製造に関わるあらゆるデータを「収集」「一元管理」「可視化」するためのモジュールで、自動で取り込んだセンサーデータや製造実績など、性質や形式の異なるデータを事前設定なしにデータベースに保存することができます。</p> <p>こうしたデータを活用し、製造プロセス（進捗）管理や、リアルタイム実際原価管理など、ERPとIoTを組み合わせたデジタルファクトリーの実現が可能となります。</p>						
	ツールWeb	https://www.mcframe.com/product/signalchain					
	ツール分類	カテゴリ	IoTパッケージ・システム	価格レンジ	100万円以上		
	ツール図・写真	 <p>The screenshot displays the mcframe SIGNAL CHAIN interface. It is divided into three main sections: '稼働モニタリング' (Operation Monitoring) on the left, '設備メンテナンス' (Equipment Maintenance) on the right, and 'IoTプラットフォーム機能' (IoT Platform Function) at the bottom. The top section shows various charts and data points for monitoring equipment status. The middle section shows maintenance tasks and alerts. The bottom section illustrates the data flow from collection to storage and visualization.</p>			ツ ー ル 提 供 者 情 報		
					提供者名		
東洋ビジネスエンジニアリング株式会社							
提供者Web							
http://www.to-be.co.jp/							
問合せ先							
電話	03-3510-7351						
E-mail	mcframe-iot@to-be.co.jp						